

諮 問 書

令和3年6月23日

富良野市社会教育委員会

委員長 天 日 守 様

富良野市教育委員会教育長 近 内 栄 一

今後の市立富良野図書館の社会教育施設としての在り方について

本市では、令和4年9月供用開始を予定している新庁舎は、庁舎及び文化会館機能を集約することから、現在の文化会館に併設の中央公民館で行われている社会教育活動の場については、周辺にある他の公共施設を利活用することにより、対応することとしております。また、市立富良野図書館3階に所在している教育委員会学校教育課及びこども未来課は、新庁舎へ移転いたします。

そのため、使用しなくなる事務室・会議室等について社会教育施設としての機能充実に向けた検討を進めています。

本市教育委員会では、今後ワークショップなどにより市民・利用者のご意見もいただきながら、社会教育委員の皆さんのご意見を基本に、令和3年中に図書館のめざすべき姿や機能充実などの方針を決定したいと考えております。

つきましては、人生100年時代を見据え、生涯にわたり学習できる社会教育施設としての在り方として、下記について、諮問します。

記

諮問事項 今後の市立富良野図書館の社会教育施設としての在り方について

1. 図書館のめざすべき姿について
2. 社会教育施設としての機能充実について
3. 望ましい管理運営について